

## 販売店様・加工店様へのお願い

この度は、当社製品をお買上頂き誠に有難うございます。  
 枠の組立・取付の際には、本マニュアルをご一読頂きますようお願い申し上げます。

絵表示	意味
	取り扱いを誤ると、使用者が傷害を負う危険や物的損害の発生が想定されることを示しています。
	「必ず行なっていたく事」を示しています。

- 注意** ・ホームテリア商品は常に湿気のある場所へのご使用は避けてください。
- 注意** ・直接日光に当たる場所への保管は避けてください。
- 注意** ・施工時、雨が降らない様にご注意ください。
- お願い** ・取付の際、水平・垂直・ねじれ（対角）にご注意ください。

## 梱包内容

注1) 三方枠には、出窓タイプ、ドアタイプも含まれます。

梱包内容	姿図	四方枠	三方枠 <sup>注1</sup>
枠材	 枠見込 25 ~ 155	4	3
枠組立ビス (S3.5X50皿木ビス)		8	4
組立、施工マニュアル		1	1

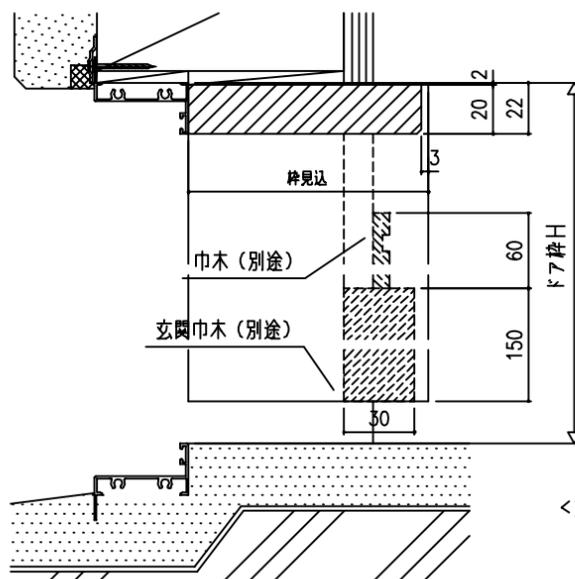
梱包内容	姿図	四方枠用	三方枠用
ケーシング	装飾  27,34 36	4	3
	スリムタイプ  24,31 56,27 36は2x4用の場合	4	3

## 枠材の切断

開口部及びサッシ枠の寸法を確認し、各部材の切断寸法を割り出し、切断してください。

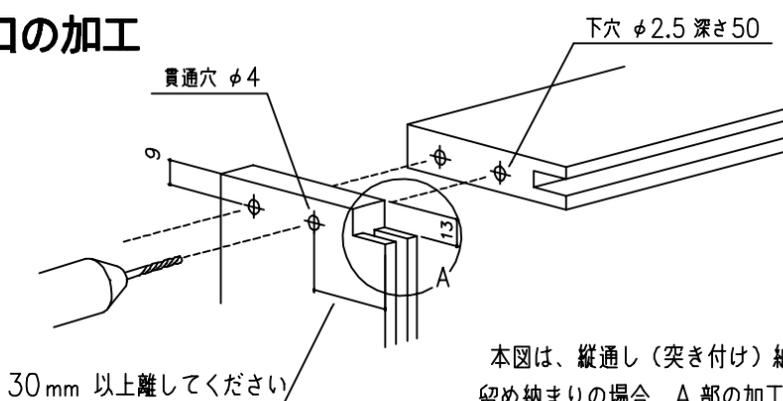
### お願い

- ・各部の寸法を決めてから切断してください。
- ・あいまいな寸法での切断は、開口部に納まらなくなったりスキマを生じるなどの、トラブルの原因になります。
- ・玄関や勝手口の場合、縦材の端部は、土間仕上げ面より離して水が掛からない様に施工してください。



<玄関・勝手口納まり例>

## 仕口の加工



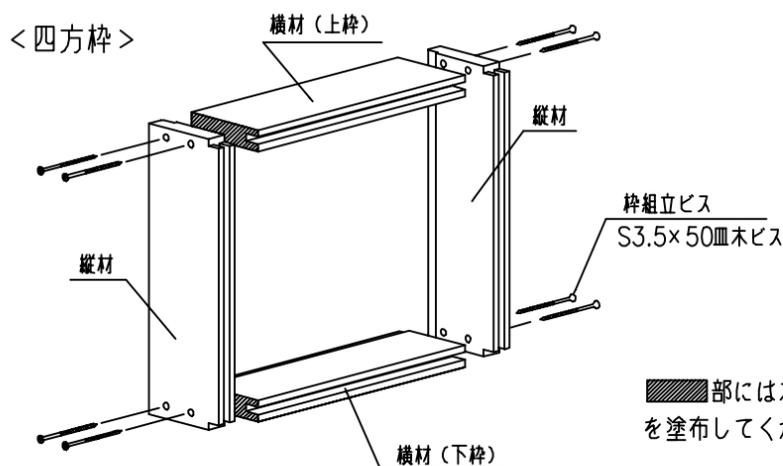
### お願い

- ・下穴の大きさは、組立ビスの径の約70%で深さは、組立ビスの長さの100%です。(組立ビスはφ3.5x50 下穴のドリルの径はφ2.5 深さは50mm)
- ・下穴加工を怠りますと枠材に亀裂が入ることがあります。

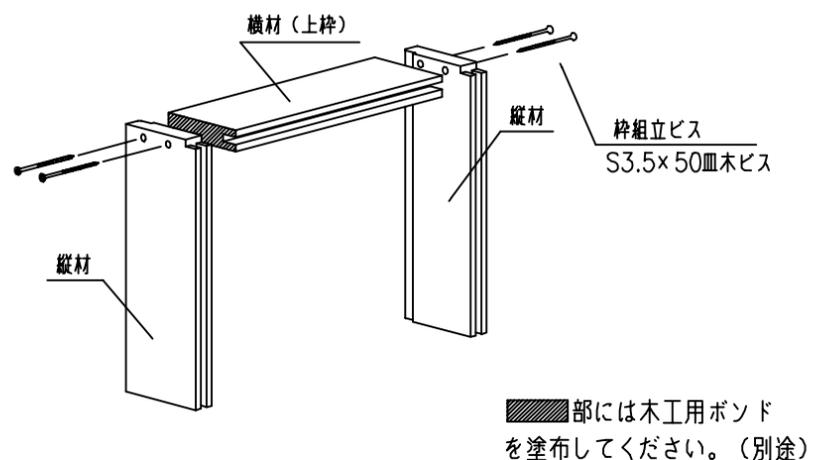
本図は、縦通し（突き付け）納まりの場合を示しています。  
 留め納まりの場合、A部の加工は、不要となります。

## 枠の組立

枠梱包内のビスで組み立ててください。



<三方枠>

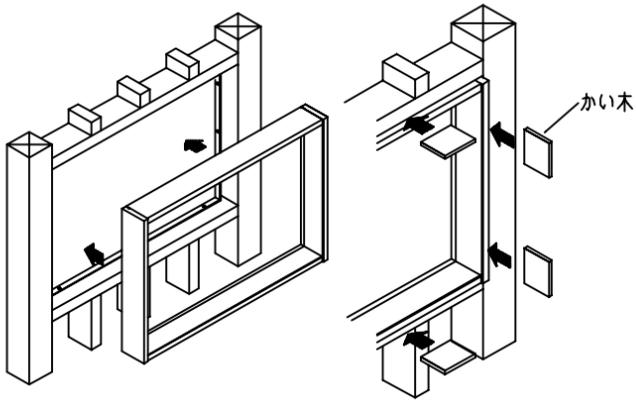


■部には木工用ボンドを塗布してください。(別途)

■部には木工用ボンドを塗布してください。(別途)

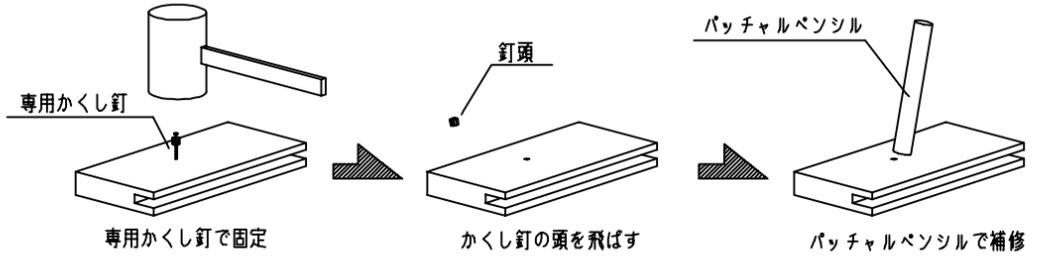
## 窓枠の取付

① 組み立てた窓枠を開口部へ挿入し、出入り、水平垂直、ねじれを十分に調整した後、ライナー（かい木）を約300mm間隔で入れて下さい。



② 木工用ボンド（別途）と専用かくし釘（別売）で表面打ち、又は溝打ちで固定してください。ボンドが乾いたらかくし釘の頭をとばし、パッチャルペンシル（別売）で処理して下さい。

※表面打ちの場合



※溝打ちの場合



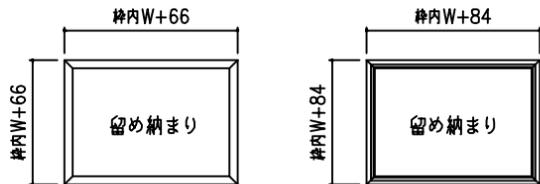
（三方枠も同様です）

## ケーシングの取付け 壁仕上げ、床仕上げ完了後、ケーシングを取付けてください。

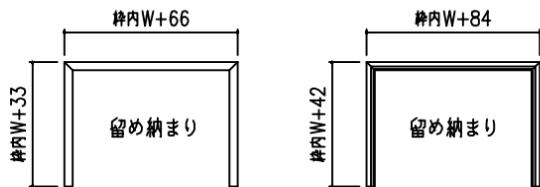
### ● ケーシングの納まり



<四方枠の場合>

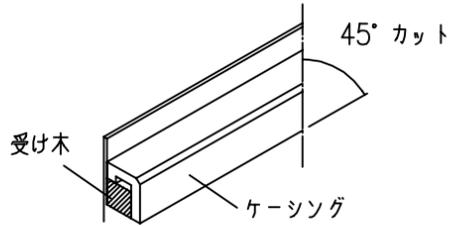


<三方枠の場合>

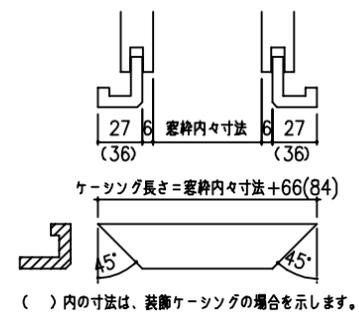


### ■ ケーシングの端部を加工します。

ケーシングには留め加工（45° カット）が必要です。ケーシングの留め切断時には、ケーシング裏面に治具として受け木を入れて45° 斜めカットしてください。

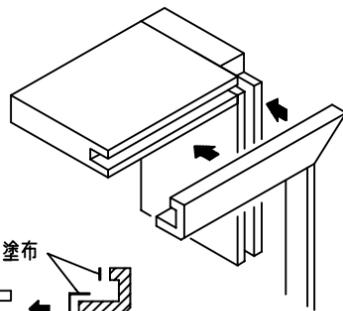


（ケーシング切断寸法参考図）

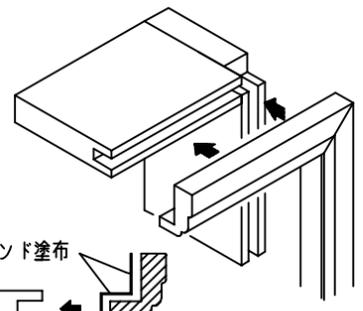


### ■ 木工用ボンド（別途）をケーシングに塗布しケーシングの足を枠の溝に差し込んで固定して下さい。

スリムタイプケーシングの場合

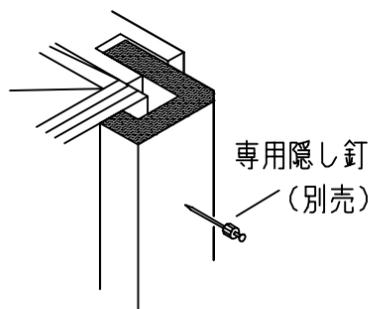


装飾ケーシングの場合



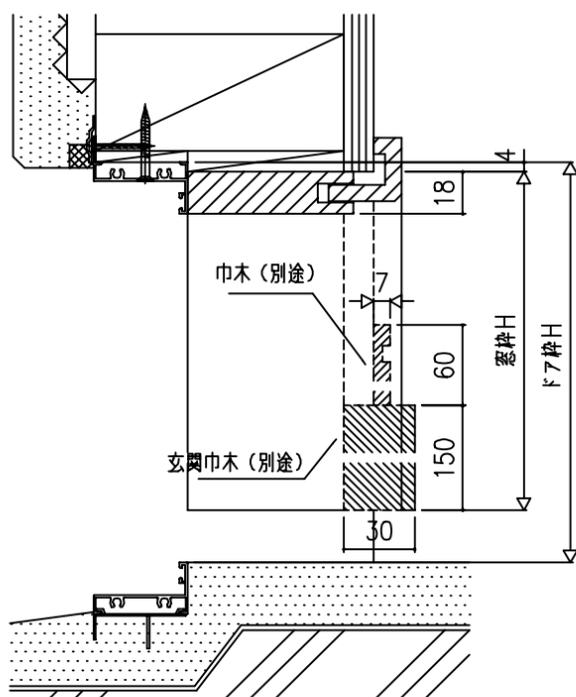
木工用ボンド塗布

木工用ボンド塗布



- ・ボンドが乾くまでの仮止めに専用カクシ釘（別売）をご利用ください。
- ・カクシ釘の頭をとばした後パッチャルペンシル材（別売）で補修してください。

## 参考納まり図 エルコンポーレ3型（内付）納まり例



### お願い

・縦材の端部は、土周仕上げ面より離して水が掛からない様に施工してください。

